

## 平塚市教育大綱（素案）に係るパブリックコメントについて

### 1 実施概要

#### (1) 募集期間

令和元年10月4日（金）から令和元年11月5日（火）まで（33日間）

#### (2) 提出方法

郵送、FAX、直接持参、電子メール

#### (3) 配布場所

市役所本館（4階：行政総務課・5階：市政情報コーナー）、各公民館、各図書館、駅前市民窓口センター、市民活動センター

### 2 実施結果

#### (1) 提出者数

5名

#### (2) 提出意見数

12件

#### (3) 意見の内容

	該当箇所	意見の内容	理由
1 基本理念			
①	未来の礎を築く教育のまち 平塚	自分から挨拶、または話しかけても、相手から、「挨拶はお断りします」等と言われることもあり得るので、そういった場合にもいじめや喧嘩にならないよう指導することが必要だと思います。	黙るよりは、それらの会話を口に出していってみる方が安心だと思います。そうすれば、新しい未来の常識として実現できます。
②	未来の礎を築く教育のまち 平塚	児童生徒の中には、「友達を作りたくない」「自分のことを人に知られたくない」等と考えている子どももいると思うので、年度初め等に行っている各クラスでの自己紹介を廃止してはどうでしょうか。	実現すれば、いじめの発生件数や不登校の児童生徒数は減ると思います。

③	未来の礎を築く教育のまち 平塚	児童生徒が孤立したままでも、安心して学校生活を送ることができるサポート体制を整えてほしいと思います。	
④	未来の礎を築く教育のまち 平塚	自己紹介をしたくない児童生徒がいた場合、まわりの児童生徒が当該児童生徒の気持ちを認める雰囲気があれば、いじめの発件数や不登校の児童生徒数は減ると思います。	友達を作りたくない人も、相手から知られたくない人も、顔など見たくない人もいると思うからです。
⑤	未来の礎を築く教育のまち 平塚	昨今の学校現場ではソフト面に係る安心・安全対策も重要になっているので、そのような趣旨を盛り込むことが必要だと思います。	「安心・安全で快適に学べる環境を整備します」という記載は、あくまでもハード面の要素が主たる内容だと思われます。
2 基本方針			
⑥	(1) 確かな学力と豊かな育ちを培う教育環境の充実	「知識・技能だけでなく」という標記ではなく、すべての力が重要であるという意味合いが分かりやすい表現にすることが必要ではないでしょうか。	「知識・技能だけでなく」という標記だと「知識」や「技能」と「学習意欲」や「考える力」の重要度に差があるように思います。
⑦	(1) 確かな学力と豊かな育ちを培う教育環境の充実	小学校1年生の担任は就職して間もない教員ではなく、ベテランの教員が担当し、子どもたちの手本となり指導することが子どもたちの成長には大切だと思っています。	大きくなってからではしつけられないと思うためです。
⑧	(1) 確かな学力と豊かな育ちを培う教育環境の充実	スマホ依存症も心配しています。	
⑨	(1) 確かな学力と豊かな育ちを培う教育環境の充実	暴力と愛の質の見分けが必要です。	
⑩	(3) 芸術・文化やスポーツ活動にふれあう環境の充実	授業の一環で美術館や博物館を利用するのはどうか。	美術館は平塚の財産なので利用する機会を増やしてほしいのです。
⑪	(3) 芸術・文化やスポーツ活動にふれあう環境の充実	美術館の駐車場を2時間無料にしてほしい。	美術館の利用の妨げになることがないように配慮していただきたいと思うためです。
⑫	(3) 芸術・文化やスポーツ活動にふれあう環境の充実	なぜ、小学生の修学旅行がないのか。	修学旅行はどこに行ったのか聞かれたときに恥ずかしい思いをさせていただきます。